

平成 21 年 10 月 23 日

各 位

上場会社名 千代田化工建設株式会社 代表 者 代表取締役社長 久保田 隆 (コード番号 6366 東証第一部) 問合せ先 主計部長 楠 真治 (TEL 045-506-9410)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り 修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 平成22年3月期 第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日~平成21年9月30日) 連結業績予想数値の修正 (金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 (円) |
|-----------------------------------|--------------------|---------|--------|---------|-------------------------|
| 前回発表予想(A) (平成21年5月13日発表) | 180, 000 | 4, 500 | 5, 500 | 3,000 | 11. 57 |
| 今回修正予想(B) | 165, 000 | △2, 500 | △500 | △1, 700 | △6. 56 |
| 增 減 額(B-A) | $\triangle 15,000$ | △7, 000 | △6,000 | △4, 700 | _ |
| 增 減 率(%) | △8.3 | _ | _ | _ | _ |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期) | 240, 760 | 6, 904 | 9, 755 | 6, 059 | 24. 36 |

2. 平成22年3月期 通期 (平成21年4月1日~平成22年3月31日)

連結業績予想数値の修正

(金額の単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当 期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 (円) |
|---|----------|---------|---------|--------|------------------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 5 月 13 日発表) | 320, 000 | 7, 500 | 9,000 | 5,000 | 19. 28 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 320,000 | 1,000 | 4,000 | 2,000 | 7. 71 |
| 增 減 額 (B-A) | _ | △6, 500 | △5,000 | △3,000 | _ |
| 增 減 率(%) | _ | △86. 7 | △55. 6 | △60. 0 | _ |
| (ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期) | 446, 438 | 7, 227 | 11, 449 | 6, 498 | 25. 58 |

3. 業績予想修正の理由

第2四半期連結累計期間の売上高については、一部の案件の進捗に遅れが生じたことによりますが、この進捗遅れは通期において解消されることを見込んでおります。

営業利益等各利益項目については、来期に完成予定のカタール・ガス社第6,第7トレイン 建設工事において、現在起用している工事下請業者の生産性が想定を下回ったために生じた大幅な工事進捗の遅れを挽回し、契約納期を達成すべく、新たな下請業者の起用を含めた工事従事者の大幅な増強などの梃入れ策を実施するための追加費用を見込んだことによるものです。

なお、今回の修正にあたっては、想定為替レートの前提を、前回発表時(平成 21 年 5 月 13 日)の1米ドル95円から90円に変更しております。

4. 期末配当予想の修正

| 現金配当 | 1株当たり配当金(円) | | | |
|---|-------------|-------|--|--|
| | 期末 | 年 間 | | |
| 前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 5 月 13 日発表) | 6.0 | 6.0 | | |
| 今回修正予想(B) | 3.0 | 3.0 | | |
| 増 減 額(B-A) | △ 3.0 | △ 3.0 | | |
| 前期実績(平成21年3月期) | 7.5 | 7.5 | | |

5. 配当予想修正の理由

当社は連結純利益に対する配当性向について 30% を目標とし、平成 22 年 3 月期においては 6 円を見込んでおりました。しかしながら、当期純利益が減益となる見通しから、誠に遺憾ながら通期の 1 株当たり配当金は 3 円に修正させていただきます。

6. 見通しに関する注意事項

この資料に記載されている業績見通しは、種々の前提に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。従いまして、これらの見通しのみに依拠した判断をされることは控えるようお願い致します。

以 上